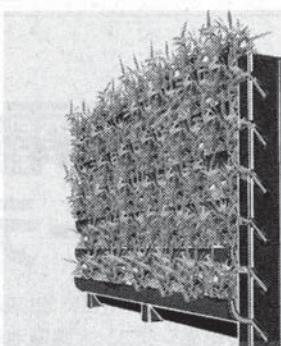


2008年(平成20年)7月30日 水曜日



東横テクノプラン
本伸之社長、山梨県鳴沢
村、0555・85・3
531)はツタ植物類だ
けでなく、ササ類やセダ
ム類などの常緑植物や観
賞用草花などの植物を壁
面に植栽できる壁面緑化

工法「エコグリーン＆デ
ザイン(EGD)工法」
を開発した。従来は不可
能とされていた垂直壁に
種子を吹き付ける緑化も
可能という。新工法を扱
う販売店の募集もあわせ
て始めた。

遮音壁などの土木構造物
の壁面のほか、建築物の
壁面、工場の緑化ファン
ス、マンションのバルコ
ニー、一戸建て住宅の緑
化も可能。

基盤材を平面に近い状態
で維持する緑化ユニット
を使用する。道路壁面や
期待できる。
価格は材料・工事費含
め1平方メートル当たり2万9
000~3万9000円。初年度は約10億円、
3年後に30億円の売り上
げを目指す。

新工法は施
工垂直面を、
45度の傾斜板
状部材で細分
化して、植生
化により、降雨時の集水
機能、晴天時の蒸発抑制
機能がそれぞれあり、か
ん水装置の省力化が図れ
るという。
種子吹き付けの場合、
月後に効果が発現する。
ニット
植物を平面に
近い状態で維
持する緑化ユ
ニット

横
東テクノプラン

垂直壁面に多様な植栽

緑化新工法 種子吹き付けも可能